

1. 連携研究テーマ名称

低出生体重児の客観的理解を目指した生理学的指標の解明と社会性獲得過程の評価方法確立に向けた基盤研究

2. 関連する拠点

拠点名	阪大 COI 拠点サテライト金沢大学
拠点名	北大 COI 拠点

3. 連携研究の目標

本連携研究が目指す最終的な目標は、低出生体重で生まれ、認知や社会性の発達において若干の非定型的な発達を示す子どもたちが、養育者とともに笑顔で生活することのできる世の中をつくることである。

北大 COI では、主に 1 歳代の極低出生体重児を対象とした睡眠時の定量的評価、介入研究に取り組み、阪大 COI 金沢サテライトでは、就学前後(5, 6 歳)の低出生体重児を対象とした認知機能および脳機能の客観的評価を実施する。

これら一連の連携研究により、各単独の拠点活動では得ることが困難な、新たな価値として、より広い年齢幅の低出生体重児を実態の把握が生理学的側面、臨床的側面から可能となり、データベースを構築する。

さらに、データベースをもとに、年齢や発達段階、脳機能等の生理学的データに基づいた支援や介入の検討することが可能となる。